

人生

100年時代

を生きるヒント

第1回目報告



8月4日（水）、日本ボーイスカウト愛媛県連盟 常任理事の柏原勝利さんに、「ボーイスカウト流リーダーの育て方」と題してお話していただきました。柏原さんは息子さんのボーイスカウト活動に付き添ったことをきっかけにご自身も活動を始められました。

講座では、ベーデンパウエル卿の言葉でボーイスカウトの精神である「他人を幸福にすることで自らも幸福となること」やリーダーであるために必要なものは高い使命感と持続する情熱であることなどを教えていただきました。



講座で使用した資料の一部

日本のスカウティング

・スカウティングとは「ボーイスカウトの活動やスカウト運動」を表す言葉です。
この運動はベーデンパウエル卿により1907年にイギリスで誕生しました。現在では、世界171の国と地域の少年、少女それを支える大人たち、合わせて4000万人が参加しています。

ボーイスカウトのキャンプ



令和3年技能章キャンプ

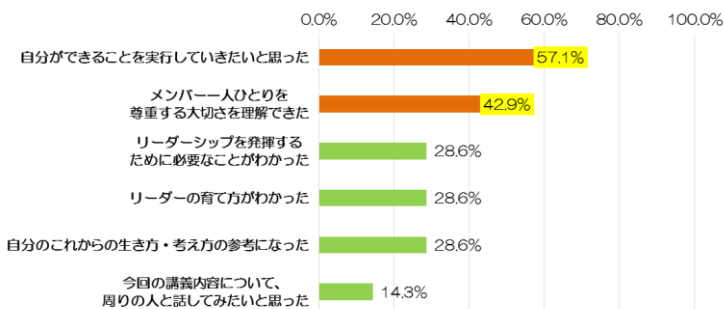


リーダーシップとは

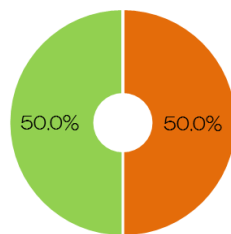
リーダーシップとは、あるグループ（集団）がこれからやろうとしている仕事や目標を達成するために、
・それをどのように達成するのか
・そのためにどのようにグループをまとめるのか
・さらには個々のメンバーが課題の達成やグループにどのように貢献するのか、どのように影響を与えるかということです。

アンケート結果・感想

◆受講してあてはまるものを選択してください。（複数回答可）



◆参加していかがでしたか？



- ①大変よかった
- ②よかった
- ③あまりよくなかった
- ④よくなかった
- ⑤回答なし

子どもたちを育てるために自分ができることを考えていきたいと思いました。次に進むための元気をいただきました。（60代/女性）

私は退職後、子どもたちへの読み聞かせ活動にやりがいを見出しました。82歳になった今、ベーデンパウエルさんのメッセージと同じ心境で活動し、死ぬまで幸せに日々を過ごしたいと思っています。（80代/女性）

日本ボーイスカウト連盟について

※公益財団法人
日本ボーイスカウト連盟HP参照

ボーイスカウト活動では、子どもたちの自発性を大切に、野外でのグループ活動を通じて、それぞれの自主性・協調性・社会性・たくましさやリーダーシップなどを育てています。

日本ボーイスカウト連盟は全国に県連盟事務局を設置しています。それぞれの自立性と独自性を重んじ、地域に根ざした活動を行っており、加盟員総数は全国で10万5千人に上ります。

